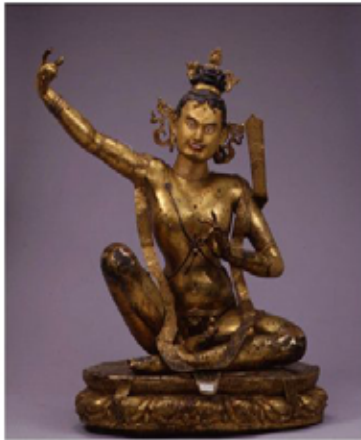


仏教芸術を堪能された方々

この人類の叡智で満ち溢れている「仏教の奥義」がこの世の中から消されようとしているのは ご存知でしょうか？

作成 チベット支援 パルデンの会 2011 10



インドで始まった仏教は 中国に伝わりその後インドでは仏教がたえ、その流れはアフガンやウイグルの地を標榜したあとチベットで大きく開花しました。チベットにはインドからの仏教の真髓が持ち込まれ、多くの高貴な經典も伝えられ、三蔵法師の話や あるいは空海の当時の行動においても 西藏(チベット)が重要な經典の安置場所であったようです。

以来1500年以上仏教を守ってきた チベットが1959年以來、侵略者である 中国共産党によって 宗教は「毒」であると 弾圧を繰り返すうけ、ダライラマ法王がインドに亡命するも、120万人以上のチベット人が殺され、一時は6000以上の寺も 破壊の対象にされてことごとく灰燼に帰してしまいました。

しかし それでもチベット人は寺院を復興させ、大乘仏教を通じて チベットの平和と 世界の平安を日夜祈る社会が今も続いています。

2008年の チベット人 人権ほう起のあと、宗教に対する弾圧が強まり、僧侶に対して暴力による思想教育をすべての寺で始めました。

チベットとは 自治区だけではなく それよりも大きな元チベット国域が四川省、青海省、雲南省、甘肅省に分けられおり 3月四川省 ンガバのキルティ寺の若い僧が焼身抗議をおこない、8月にも別の僧院で若い僧が焼身抗議をおこないました。9月、10月にはいってさらに7人の若い僧(尼僧)たちが次々に焼身抗議をおこないました。かれらの死因は火傷よりも消火ならびに逮捕に至る過程での、こん棒や警棒による頭部や腹部への打撃によるものです。

キルティ寺、ンガバの町には 現在数千人の武装警官、人民軍が戦車を使用して密かに 戒厳令状況が続いています。そして関係者として多くの僧侶を逮捕したり、連行された僧侶300人以上が行方不明となっています。日本と違い 中国では司法システムが整備されてはならず、戦前のナチスの収容所に似た労働キャンプが存在し、正当な手続きを行わずして、大勢のチベット人、少数民族、法輪功学習者など たくさんの中国人を閉じ込めています。

日中友好というお話の裏では 仏教徒、仏教を根絶やしにしようとする話がどんどん進んでいます。チベット地方に旅行された方が 見てきたチベットは チベット人とチベット人の心を抜き放って、中国人によって作られた世界であることを知ってください。お寺も 仏教行事も すべて旅行者からお金を稼ぐために行われているのです。パンダの地 四川省も本当は チベット人の土地、パンダも九寨溝もチベット人が守ってきたものです。四川省がウランを産出するのも 中国がチベットを併合続ける理由の一つでもあります。人間の心から<宗教>を奪い去ろうとする蛮行は許されません。

どうか 中国が何をしているのか？

中国に無口にさせられた「**日本政府、マスコミ**」に変わって 御・自分で調べて

欧米人と共に仏教を守ってください。

チラシの作成に 皆様のご支援をお願いしています。郵便局から
どうかご支援ください。

パンダはチベットの動物です
<http://www.palden.org>

支援カンパ先: ゆうちょ銀行 パルデンノカイ
「店名」0二八 (読みゼロニハチ)
「店番」028 「預金種目」普通預金 「口座番号」1977946

振替口座: 口座記号番号 00270-4-49754
口座名(漢字)パルデンの会(カナ)パルデンノカイ
店名0二九(ゼロニキュウ)店(029) 当座 0049754